

平成22年度学校経営計画の概要

立川市の学校評価ガイドラインに基づき、昨年度の学校評価・学校関係者評価結果を踏まえ、本年度の学校経営は、これまでの成果を生かしながら次のように改善し策定する。

1 目指す学校

開校110周年を根幹に、学校・家庭・地域のチーム力で子どもの『生きる力』を育てるチーム八小

(1) 学校経営の理念

本年度、本校は開校110周年を迎える。110年という長い歴史の中で、12263人の卒業生が巣立った。そこには子どもを育て夢を紡ぐ八小の教育という大河の流れがあり、本校が追究してきた学校・家庭・地域との協働体制の源流がある。開校110年の歴史と伝統が、地域と共に地域に生きる学校づくりを目指す今日の本校を築いてきた。平成22年度の学校経営は、『開校110周年』を根幹に据え、学校・家庭・地域との連携・協働体制を一層明確にし、開校110周年の年だからこそ実現できる『地域と共に地域に生きる学校づくり』の実現を目指す。

(2) 学校の教育目標

子どもの状況や保護者・地域・学校関係者評価員の意見や評価に基づき、重点目標を次のとおりとする。

- よく考え実行する子ども** (自ら考え、正しく判断し、実践する児童の育成)・・・平成22年度重点目標
心豊かで思いやりのある子ども (いつくしむ心で、人・もの・自然と豊かにかかわる児童の育成)
心も体もたくましい子ども (心身ともに健やかで、粘り強くやりぬく児童の育成)

2 教育活動の目標とその方策

基本方針は、昨年度の成果を生かして 確かな学び やさしいかわり 心と体の健康 連携・協働の学校づくり を継続し、「ぐんぐんプラン」「すこやかプラン」「なかよしプラン」の名称で展開する。各プランは、学校関係者評価項目の「学習活動」「健全育成」「地域との連絡」を含めて策定した。

ぐんぐんプラン (確かな学び)

- (1) 授業改善の推進 (授業改善推進プランに基づく授業改善。算数少人数指導の充実。基礎的基本的な学力の育成。OJTパワーアップ研修推進)
- (2) 校内研究の推進 (外国語活動の推進。HRT・ALT・VLTの連携した指導体制づくり。国際理解教育・日本の伝統文化を尊重する教育推進)
- (3) 言語活動の充実 (全校読書活動の継続・推進。朝読書の充実。話し合い活動の全校統一の取り組み。「書くこと」の指導の工夫と推進)
- (4) 学習規律・学習習慣の定着 (「せ・め・て」「はい。立つ。～です。」の定着。継続的な学習・家庭と連携した学習習慣づくりの推進)
- (5) ようこそ先輩授業の推進 (地域の教育資源の開発・活用。地域の特色を生かした体験的・問題解決的な学習の推進・充実。誇りと愛着)

すこやかプラン (やさしいかわり・心と体の健康)

- (1) あいさつ・言葉づかい・動物ランド活動を通じた人権教育の推進 (挨拶運動。丁寧な言葉づかい。小さな生命を大切に活動)
- (2) 特別支援教育の充実 (子どものニーズの把握と対応。特別支援教育支援員と連携した支援体制。「スマイルメイト」の推進・個別支援)
- (3) 安全・安心の学校づくりの推進 (安全教育の推進・充実。初期対応の徹底。安全点検と危機管理の徹底。防犯パトロールとの連携協働)
- (4) 心と体の健康づくりの推進 (家庭連携による基本的な生活習慣・生活規律の徹底。トリム活動。地域の人とふれあう喜び～豊かな人間関係)
- (5) 認め励まし伸ばす指導の推進 (場の設定・好機を逃さず・共感的な受容。毅然とした指導と規範意識の育成。10秒の愛キャンペーン)

なかよしプラン (連携と協働の学校づくり)

- (1) 一役一人制の組織運営の推進 (全教職員の強みを生かした取組。迅速な起案体制と報告連絡相談の徹底。初任・若手教諭の人材育成)
- (2) 学校支援ボランティアの推進 (学校支援ボランティアを生かした授業づくり。連携体制の確立。「スマイルメイト」の開発・推進)
- (3) PTA・地域との連携推進 (PTA事業「家庭で取り組む月目標」との連携推進。地域デビューと開かれた学校作り。幼保小中の連携)
- (4) 開校110周年記念事業達成 (全員担当分担による周年記念事業の推進・充実。連絡調整体制の確立。事業推進と目標達成への協働)
- (5) 学校評価・学校関係者評価を生かした学校改善の推進 (PDCAサイクル。教育活動発信。学校評価改善。保護者・地域の願いの把握と対応)

研究校指定の概要

平成18～22年度 立川市教育委員会外国語活動研究指定

〔研究主題〕 『自信をもって、自分の思いを伝え合える子どもたち』 小学校外国語活動を通してー

〔主題設定の理由等〕

平成23年度完全実施の新学習指導要領により、小学校外国語活動が本格的に始まる。本校では、平成18年度より立川市教育委員会外国語活動推進校として取り組んできた研究成果に基づき、本年度も継続して外国語活動の研究に取り組み、小学校外国語活動の目標をより一層明確に実現する学習活動・指導体制の充実を目指して、本研究主題を設定した。

基本方針・重点課題		重点課題達成への方策	各自の取組計画	目指す課題達成の姿			
ぐ ん ぐ ん プ ラ ン	1 確 かな 学 び	(1) 授業改善の推進	授業改善推進プランに基づく授業改善と指導方法・評価の工夫。 算数少人数指導の強化・充実。基礎的・基本的な学力の育成。 OJT パワーアップ研修の推進・充実。	基礎基本の定着。 思考力・判断力・ 表現力・コミュニ ケーション能力	よく 考え 実行 する 子 ども		
		(2) 校内研究の充実	表現力・コミュニケーション能力の向上を実現する外国語活動の推進。 HRT・ALT・VLTの連携した指導体制づくり。 国際理解教育の推進。日本の伝統・文化を尊重する教育の推進。	の向上。教師の授 業力指導力向上。			
	(3) 言語活動の充実	全校読書活動の継続・推進。朝読書の充実。 話し合い活動の全校統一の取り組みと定着。 「書くこと」の指導の工夫と推進。	言語力・表現力の 向上。				
		(4) 学習規律・学習習 慣の定着	「せ・め・て」「はい。立つ。～です。」の定着。 合い言葉「八小の子どもはていねいな言葉で話します」の取組の工夫。 継続的な学習の推進・充実。家庭と連携した学習習慣づくりの推進。	主体的・創造的に 学ぶ力・思考力・ 判断力の向上。			
	(5) ようこそ先輩授 業の推進	地域の教育資源(人・もの・こと)の開発・活用。 地域の特色を生かした体験的・問題解決的な学習の推進・充実。 地域や学校に対する誇りや愛着を高める教育活動の推進。	地域連携の教育 の推進。学校への 誇りや愛着向上。				
		2 やさ しい かわ り	(1)挨拶・言葉づ かい・動物ランドに よる人権教育推進	あいさつ運動への全児童参加と「心の教育」の推進。 丁寧な言葉づかいを実現する取り組みの工夫と「道德教育」の推進。 動物ランド活動・栽培活動～小さな生命を大切に教育活動の推進。		人権尊重・生命尊 重の理念の理解 と実践。人権意識	心 豊 か で 思 い や る 子 ども
			(2) 特別支援教育の 充実	子どものニーズの的確な把握と適切な対応。 特別支援教育支援員と連携した支援体制作りと不登校児童対策。 新規事業「スマイルメイト」の推進と個別支援の充実。		子のニーズに対 応した支援体制 の確立。	
	(3) 安全・安心の学 校づくりの推進	安全教育の推進・充実。児童が自らの安全を守る意識と行動の徹底。 初期対応の徹底(早期発見・早期対応、迅速・的確・誠実な対応) 安全点検と危機管理の徹底。防犯見守りパトロール等との連携・協働。		子どもの安全・安 心の確保。			
		3 心 と 体 の 健 康	(4) 心と体の健康づ くりの推進	家庭と連携した基本的な生活習慣・生活規律の徹底・定着。 体育・健康教育・トリム活動・食育の推進。 周年事業等をとおした地域の人とふれあう喜びと豊かな人間関係づくり		基本的な生活習慣 定着。健やかな体・豊 かな人間関係育成。	
	(5) 認め励まし伸ば す指導の推進		場の設定・好機を逃さず・段階的な助言の工夫・共感的な受容。 場に応じた毅然とした指導の徹底～規範意識・判断力の育成。 家庭・地域と連携した「10秒の愛キャンペーン」の推進。	自分に自己肯定 感・自己有用感を もち前進する子。			
な か よ し プ ラ ン			4 連 携 と 協 働 の 学 校 づ き り	(1) 一役一人制の組 織運営の推進	全教職員の強みを生かしたリーダーシップとチャレンジ提案。 迅速な起案体制と報告・連絡・相談の徹底。 職務をとおした初任教諭・若手教諭の人材育成。	円滑な組織運営 による時間の有 効活用と人材育 成。	
	(2) 学校支援ボラン ティアの推進	学校支援ボランティアを生かした授業づくり・教育活動の推進。 学校支援ボランティアとの連携体制の確立。 新規事業「スマイルメイト」の開発・推進。		学校・家庭・地域 との連携・協働に よるチーム力の 向上。開かれた学 校づくりの推進。			
		(3) PTA・地域と の連携推進		PTA事業「家庭で取り組む月目標」との連携・推進。 地域デビュー(地域行事・地域会議・おやじの会等への参加)～開かれた学校 幼保小中の連携。小中一貫教育の推進。六中校区の連携推進。			
	(4) 開校110周年 記念事業達成		全員担当分担による周年記念事業の推進・充実。 各部責任者を中心にした連絡調整体制の確立。 年間の周年記念事業の推進と目標達成への協働。	学校や地域への 誇りと愛着の向 上。			
		(5)学校評 価・学校関係者 評価を生かした 学校改善の推進	学校評価を視野に入れたPDCAサイクルによる教育活動の展開。 学校の教育活動の発信。成果を生かし課題を克服する学校評価の改善。 保護者・地域の声や願いの的確な把握と対応(保護者対応・保護者会の 工夫・アンケートを生かした取り組み・地域情報の活用 等)	地域とともに地 域に生きる学校 づくりの実現。			

キーワード
構 想 図

チーム八小プラン 夢ネットワーク経営構想

夢の実現をめざして発信・
前進する子どもを育てる！

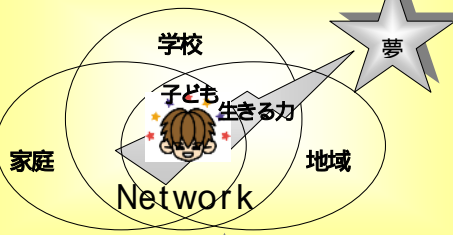
【 経営の理念 】

本年度、本校は開校110周年を迎える。110年という長い歴史の中で、12263人の卒業生が巣立った。そこには子どもを育て夢を紡ぐ八小の教育という大河の流れがあり、本校が追究してきた学校・家庭・地域との協働体制の源流がある。開校110年の歴史と伝統が、地域と共に地域に生きる学校づくりを目指す今日の本校を築いてきた。平成22年度の学校経営は、『開校110周年』を根幹に据え、学校・家庭・地域との連携・協働体制を一層明確にし、開校110周年の年だからこそ実現できる『地域と共に地域に生きる学校づくり』の実現を目指す。

《学習指導要領改訂の基本的な考え方》

改正教育基本法等を踏まえた学習指導要領改訂
「生きる力」という理念の共有
基礎的・基本的な知識・技能の習得
思考力・判断力・表現力等の育成
確かな学力を確立するために必要な授業時数の確保
学習意欲の向上や学習習慣の確立
豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実

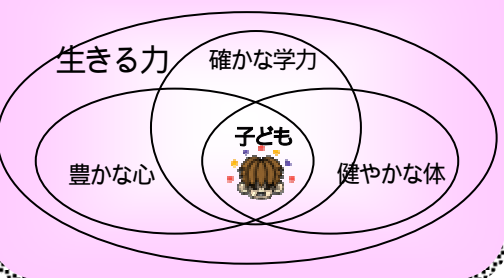
夢の実現をめざすチーム八小



《本校が大切にしたい特色ある教育》

自信をもって思いを伝え合える子どもたちを育てる外国語活動の推進（校内研究）
動物ランド活動（ヤギ・ウサギの飼育）
「八小の子どもは丁寧な言葉で話します」
学習規律「せめて」「はい。立つ。です。」
「チーム八小」（連携・協働の組織体制）
保護者・地域との連携・協働（学校支援ボラ・八小の子どもを守る会・はちっ子くらぶ）

《子どもに育てたい力》



《学校の教育目標》《目指す児童像》

よく考え実行する子ども
(自ら考え、正しく判断し、実践する児童)
心豊かで思いやりのある子ども
(いつくしむ心で人もの自然と豊かにかかわる児童)
心も体もたくましい子ども
(心身ともに健やかで、粘り強くやりぬく児童)



学校

教育課程編成の工夫

* 授業時数の確保策（都民の日、開校記念日授業・土曜日授業の振替なし）* 生活時程の工夫 * 始業時刻を5分早める * タ会の実施 * 周年事業の土曜日実施 他

授業改善の推進

* 授業改善推進プランの実現 * 習得・活用・探究型の授業づくり * 算数少人数指導の強化 * 言語活動・道徳・体育の充実 * 総合的な学習の時間の改善 他

校内研究の充実

* 外国語活動研究推進、コミュニケーション能力の育成

運営組織の工夫

* 一役一人制組織の改善
* 全教職員の強みを生かした経営参画

人材育成の推進

* 提案チャレンジ制度の推進
* 主幹教諭・主任教諭・若手教員の育成
* パワーアップOJT 研修の充実

家庭地域支援による教育活動推進

* 学校支援ボランティア * 『ようこそ先輩』授業 * スマイルメイト 他

『10秒の愛』 キャンペーン

全校取り組み
* 話し合い活動の全校統一
* 挨拶運動への全児童参加

学校・家庭・地域のチーム力で、開校110周年記念事業に取り組み、基礎基本の習得・学習生活習慣づくり、豊かな心・健やかな体づくり、学校への誇りと愛着を育てる

家庭

* 学習習慣づくり * 家庭学習推進の取り組み

* 基本的生活習慣の定着 * 挨拶・言葉遣い

* PTAの取組：家庭で取り組む月目標 * おやじの会 * 学校PTA協働事業

地域

* 『ようこそ先輩』授業支援 * 体験的学習支援 他

* 地域連携の挨拶運動・トリム活動 * 地域ふれあい活動

* はちっ子JOYくらぶ * 八小の子どもを守る会 * 幼保小中連携

ぐんぐんプラン
(確かな学び)

すこやかプラン
(やさしいかわり・心と体の健康)

なかよしプラン
(連携と協働の学校づくり)

開校110周年おめでとうYear!!